

<履歴書の記載要領>

文部科学省の示す記載要領を基準としています。

1. 署名した年月日現在の年齢を記入してください。

2. 「学歴」の欄について

- 大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上と認められる学校卒業以上の学歴（大学の別科及び専攻科を含む。）を有する場合、すべての学歴（授与された学位及び称号を含む。）を記入し、それ以外の場合には、最終学歴を記入してください。なお、博士課程において所定の単位を取得し博士の学位を授与されないまま退学した場合には、「博士課程単位取得後退学」と記入してください。
- 学生としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記入してください。
- 外国の大学等の経歴を記載する場合は、大学等の名称や学位等はアルファベットと片仮名を併記し、国名を必ず記入してください。職歴についても同様に扱ってください。

3. 「職歴」の欄について

- すべての職歴（自営業、主婦、無職等を含む。）を記入するとともに、職名、職位等についても明記してください。
- 各職歴について在職期間を明確にし、現職については「現在に至る」と記入してください。
- 研究者としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記入してください。
- 過去における教員組織審査において教員の資格があると認められた場合には、当該審査に係る時期、大学の名称、職位及び担当授業科目の名称（大学院にあっては、判定結果を含む。）を記入してください。また、過去における高等専門学校の教員資格の認定を受けた場合には、当該認定に係る時期、高等専門学校の名称、職位及び担当授業科目の名称を記入してください。さらに、過去における教職課程認定委員会における教員審査で、単独担当で可とされた方は当該審査に係る審査年・大学・職名及び担当授業科目名を記入してください。

4. 「学会及び社会における活動等」の欄について

- 「現在所属している学会」には、応募時において所属する学会の名称を記入してください。
- 学会及び社会における活動等のうち、専攻や研究分野等に関連する事項を記入してください。

5. 「資格等」の欄について

- 医師、歯科医師、薬剤師、看護師、教員等の資格についても記入してください。この場合、登録番号等も併記してください。外国における資格にあつては、正確に記入するとともに、その資格の内容を日本語で併記してください。

6. 「賞罰」の欄について

- 学会や出版社からの表彰や職務上の表彰や懲戒処分、研究費の不正受給に係る処分等を記入してください。

7. 本調書を実際に記入した年月日を記入してください。

8. 各事項について、特記事項がない場合は、空欄にせずに「特記事項なし」と記入してください。